

# AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

看護研究集録（2014.12）平成25年度:24-26.

チーム医療としての看護師によるMRI造影剤静脈注射の取り組み

富樫 花織, 中村 智美

# チーム医療としての看護師による MRI 造影剤静脈注射の取り組み

旭川医科大学病院 富樫 花織、中村 智美

## 【目的】

A 大学病院では、「看護師等による静脈注射基準」により造影剤はレベル3に分類されている。今回、チーム医療の充実を目的に教育プログラムを整えた上で、看護師による MRI 造影剤静脈注射業務に取り組んだ。これをチーム医療の視点から評価し、今後の課題を明らかにしたので報告する。

## 【方法】

- 1) 期間：2013 年 1 月～5 月
- 2) 対象：A 大学病院の MRI 検査に従事する看護師 6 名 放射線科医師 11 名 診療放射線技師 4 名 計 21 名
- 3) 方法：細田の提唱するチーム医療の 4 要素「専門性志向」「患者志向」「職種構成志向」「協働志向」を基に独自に作成したアンケート調査
- 4) 分析方法：チーム医療の 4 要素の充足・チーム医療のアウトカムを評価する
- 5) 倫理的配慮：参加は自由意思とし、不参加でも不利益が生じないこと、得られた結果から個人を特定しないことを文書で説明し、同意を得た。

## 【結果】

- 1) MRI は 3325 件 / 5 か月、うち造影検査は 1288 件であった。
- 2) アンケートは 19 名 (回収率 95%) から回答を得た。
- 3) チーム医療について：「専門性志向」「患者志向」「職種構成志向」「協働志向」の 4 要素について「そう思う」「少し思う」は 80% 以上であった。
- 4) アウトカム評価について：「業務の効率化」「患者の安全性」について「そう思う」「少し思う」は 89% であった。全質問に対し「あまり思わない」「思わない」と回答した職種構成は、看護師 86%、診療放射線技師 14%、医師 0% であった。

## 【考察】

チーム医療について細田は「4つの要素が互いに相容れない緊張関係にあたり、ひとつを充足させようとすると、もうひとつの充足は困難になったりすることに気づく<sup>1)</sup>」と述べている。アンケートでは各要素で「そう思う」「少し思う」が 80% 以上であったことからチーム医療として各要素がバランスよく充足している。また、アウトカム評価において、「そう思う」が 89% であった要因として、看護師の役割拡大により医師の読影時間が確保されたこと・看護師による検査前の問診や安全確認の充実が挙げられる。今回の結果から、看護師による造影剤静脈注射業務は、MRI に係わる職種間の円滑なコミュニケーションを生み出し、各職種の専門性の向上により、患者の安全性と患者サービスの向上につながった。今後は、教育プログラムを随時更新し継続教育の体制を整え、チーム医療のリーダーとしての役割を担える看護師の人材育成に取り組むことが課題である。

## 【結語】

- 1) 看護師による造影剤静脈注射の取り組みにおいて、チーム医療の 4 要素はバランスよく充足していた。
- 2) 看護師による造影剤静脈注射業務はチーム医療を充実させ、医療の質を高めた。
- 3) 教育プログラムの更新・継続教育体制の整備・人材育成が課題である。

## 【文献】

- 1) 細田満和子：「チーム医療」とは何か。日本看護協会出版会 p 62, 2012

## チーム医療としての看護師によるMRI造影剤静脈注射の取り組み

旭川医科大学病院  
富樫 花織 中村 智美

## 目的 チーム医療による質の高い医療・看護の提供

A大学病院では、「看護師等による静脈注射基準」により、造影剤はレベル3(医師の指示に基づき、一定以上の臨床経験を有し、かつ、専門の教育を受けた看護師のみが実施することができる)に分類されている。

今回、チーム医療の充実を目的に造影剤静脈注射を安全に実施するための教育プログラムを整えた上で、看護師によるMRI造影剤静脈注射業務に取り組んだ。

これをチーム医療の視点から評価し、今後の課題を明らかにしたので報告する。

## 方法(1)

### 1) 期間

2013年1月～5月

### 2) 対象

A大学病院のMRI検査に従事する看護師6名・放射線科医師11名・診療放射線技師4名、計21名

### 3) 方法

看護師によるMRI造影剤静脈注射業務開始後、細田の提唱するチーム医療の4つの要素「専門性志向」「患者志向」「職種構成志向」「協働志向」を基に独自に作成したアンケート調査を実施

## 「チーム医療」の4つの要素



引用文献 細田美和子:「チーム医療」とは何か 日本看護協会出版会 2012

## 方法(2)

### 4) 分析方法

アンケート結果を単純集計し、チーム医療の4つの要素の充足・チーム医療のアウトカムを評価する

### 5) 倫理的配慮

参加は自由意思とし、不参加でも不利益が生じないこと、得られた結果から個人を特定しないことを文書で説明し、同意を得た。

## 結果(1)

### 1) 2013年1月～5月の検査件数

MRI検査: 3225件 うち造影検査: 1228件  
(1日のMRI検査: 平均32.2件 うち造影検査12.8件)

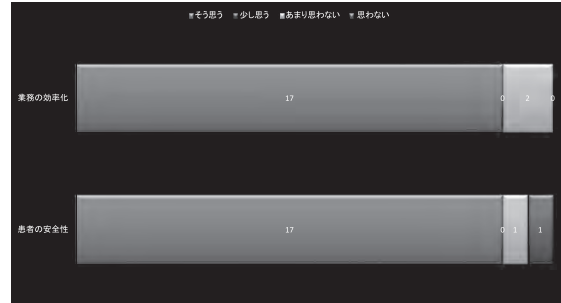
### 2) アンケート対象者の職種と回収率

看護師: 6名  
放射線科医師: 11名  
診療放射線技師: 4名、計21名  
19名から回収、回収率95%

## 結果(2) 「チーム医療」の4つの要素の充足について



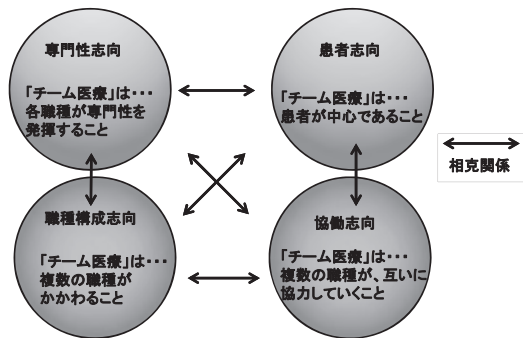
## 結果(3) 「チーム医療」のアウトカム評価について



## 考察(1)

- 今回の取り組みによるチーム医療の充足について  
チーム医療について細田は、「4つの要素が互いに相容れない緊張関係にあり、ひとつを充足させようとする、もうひとつの充足は困難になったりすることに気づく」と述べている。  
アンケートではすべての要素で「そう思う」「少し思う」が88%以上であり、各要素が相克せずバランスのとれたチーム医療が充足されていることを示している。
- 今回の取り組みによるチーム医療のアウトカム評価について  
アウトカム評価では、「そう思う」が89%であったことは、看護師の役割拡大により医師の読影時間が確保されたこと・教育プログラムの実施を基にした業務遂行により、患者の安全が図られたことが要因である。
- 今回の取り組みによる効果と課題  
看護師による造影剤静脈注射業務は、MRIにかかわる職種間の円滑なコミュニケーションを生み出した。また、専門性が向上に伴い、入室前の金属確認が細部にわたり厳密に実施されるなど患者の安全性と患者サービスが向上された。  
今後は、プログラムを随時更新し継続教育の体制を整え、人材育成に取り組むことが課題である。

## 考察(2) 「チーム医療」の4つの要素の相克関係



## 結語

- 看護師による造影剤静脈注射の取り組みにおいて、チーム医療の4つの要素はバランスよく充足していた。
- 看護師による造影剤静脈注射はチーム医療を充実させ、医療の質を高めた。
- 教育プログラムの更新・継続教育体制の整備・人材育成が課題である。